

第6次草津市総合計画第1期基本計画の策定に係る  
タウンミーティングの実施結果について

No.	意見の要旨	対応
1	<p>「15. 交通」の分野について、例えば、守山市が行っている自転車購入に対する補助金のような自転車に関する優先施策を行ってほしい。</p>	<p>自家用車から徒歩や自転車への利用転換は、二酸化炭素の排出量抑制といった地球温暖化対策につながる取組であると考えております。本市におきましては、自家用車から公共交通機関や自転車への利用転換を促すような取組を実施してまいりました。また、電動アシスト自転車などを活用した自転車の利用促進などについても、今後検討できればと考えております。</p>
2	<p>「16. 道路」の分野について、自転車道と歩行者道の整備を行い、自転車と歩行者を分離してほしい。</p>	<p>歩行者や交通量の多い道路などで道路幅の確保ができる箇所については、既に自転車と歩行者の分離を行っておりますが、道路幅の確保が困難な箇所などについては、一部で歩行者道を道路に明示するなど安全対策を行っております。今後、自転車道と歩行者道の整備箇所をできる限り増やしていくなどを検討してまいりたいと考えております。</p>
3	<p>「11. 障害福祉」の分野について、すべての障害者にやさしいまちにしてほしい。例えば、なごみの郷やロクハ荘での入浴に関する料金の無料化や草津駅や南草津駅の市営駐車場の割引は、障害者手帳を持っている市内の方のみに限定されており、他市町村の居住者を含む、すべての障害者にやさしいまちにしてほしい。</p>	<p>公共施設については、市税収入により建設し、維持管理を行っておりますので、無料化などの対象を広げることについては、今後の検討課題としてまいりたいと考えております。</p>
4	<p>草津市独特の課題や独自の取組など、当該計画において、重きを置いたものはあるか。</p>	<p>今後、10年程は人口が増加する見込みであるため、人口増加に対応しながら、市民の皆様が快適に暮らすことができるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。一方、将来、到来する人口減少などに対して、併せて取組を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>独自性のある取組としては、例えば、子育てや教育といった分野には、従来から力を入れて取組を進めており、特に、全国に先駆けて、10年以上前からICT教育について取組を進めております。その他にも本市には、様々な魅力がありますので、それらを発信しながら、独自性を生かしたまちづくりを進めてまいりたいと考えております。</p>

第6次草津市総合計画第1期基本計画の策定に係る  
タウンミーティングの実施結果について

No.	意見の要旨	対応
5	<p>「地域の支え合い推進プロジェクト」について、移動に困っておられる高齢者や障害者の方などを地域で支援することを目的とする「地域支え合い運送支援事業」が当てはまるのではないかと思うが、当該事業は、ボランティアによって運営しているところである。</p> <p>しかしながら、65～75歳の構成員が担っている現状であり、構成員の高齢化によって、将来、ボランティアの活動ができなくなっていくことが心配である。</p> <p>例えば、タクシー事業者と連携した運送支援の枠組みなど今後の施策に取り入れてもらいたいと考えているがいかがか。</p>	<p>高齢者や障害者の方などの交通手段の確保は、課題であると認識しており、路線バスが走っていないバス交通空白地等の解消を図るため、従来のコミュニティバス「まめバス」の運行に加え、志津学区等でデマンド型乗合タクシー「まめタク」の実証運行を開始したところです。</p> <p>また、よりきめ細やかなサービスである「地域支え合い運送支援事業」についても重要な事業であると考えておりますので、御指摘のボランティアの方の高齢化などの課題については、地域の中で取組の輪を広げていただくなどの協力をいただきながら、引き続き、市としましては、社会福祉協議会やボランティアの方と連携しながら取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>なお、タクシー会社との連携については、今後の検討課題としてまいりたいと考えております。</p>
6	<p>「にぎわい・再生プロジェクト」について、新型コロナウイルス感染症の影響により、農業や商工観光の従事者への打撃が深刻となっているが、今後の基本計画においてはどのように施策を推進していくか伺いたい。</p>	<p>当該プロジェクトは、持続的なまちの発展において重要なプロジェクトであり、産業の振興については、総合計画においても進めてまいりたいと考えております。</p> <p>まず、農業では、高齢化や後継者不足といった課題がありますが、JAと連携しながら、農業生産者と販売先の橋渡しを行うような取組などを実施し、儲かる農業、持続的な農業に向けた取組を行ってまいりたいと考えております。また、草津の農作物「ベジクサ」に関する情報発信を行うなど、地産地消の取組を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>次に、商業では、コロナ対策として、草津市飲食店応援チケットを販売するなどの支援を行ったところでごさいます、引き続き、商業の振興に取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>観光面では、地域資源を活用することなどにより、市内の方にはふるさとへの愛着を高めていただき、また、市外の方を呼び込むことによるにぎわいづくりに生かしてまいります。</p> <p>このように、農業や商工観光業の事業者や各種団体の方々と連携を強化し、総合計画の施策を展開してまいりたいと考えております。</p>